



ECOWAY

# 平成27年3月期 第2四半期決算 及び 業績見通しについて

2014年10月31日

株式会社 **神戸製鋼所**



# 報告事項

1. 第2四半期決算
2. 2014年度業績見通し
3. 財務の状況
4. 中期計画の進捗状況



ECOWAY

# 報告事項

## 1. 第2四半期決算



ECOWAY

# 2014年度 上期実績

(単位:億円)

	2013年度	2014年度上期		差異	
	上期実績 ①	7月公表 ②	実績 ③	③-①	③-②
売上高	8,893	9,400	9,160	+266	△240
営業利益	544	500	571	+27	+71
経常利益	431	350	461	+30	+111
特別損益	73	—	—	△73	—
当期利益	441	300	421	△20	+121



ECOWAY

# 2014年度上期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2013年度	2014年度上期		差異	
	上期実績 ①	7月公表 ②	実績 ③	③-①	③-②
鉄鋼	3,899	3,900	3,866	△33	△34
溶接	419	460	456	+36	△4
アルミ・銅	1,481	1,600	1,615	+133	+15
機械	713	840	730	+16	△110
エンジニアリング	208	240	190	△17	△50
神鋼環境ソリューション	309	270	271	△37	+1
コベルコ建機	1,629	1,700	1,697	+67	△3
コベルコクレーン	255	370	358	+103	△12
その他	321	300	304	△16	+4
消去	△345	△280	△331	+13	△51
合 計	8,893	9,400	9,160	+266	△240



ECOWAY

# 2014年度上期 セグメント別経常損益

(単位:億円)

	2013年度	2014年度上期		差異	
	上期実績 ①	7月公表 ②	実績 ③	③-①	③-②
鉄鋼	155	70	104	△51	+34
溶接	28	40	46	+18	+6
アルミ・銅	80	50	60	△19	+10
機械	21	25	32	+11	+7
エンジニアリング	△1	△10	△5	△3	+5
神鋼環境ソリューション	10	△9	3	△6	+12
コベルコ建機	101	150	161	+59	+11
コベルコクレーン	17	25	31	+14	+6
その他	24	15	19	△5	+4
消去	△7	△6	5	+12	+11
合 計	431	350	461	+30	+111



ECOWAY

# 報告事項

## 2. 2014年度業績見通し



ECOWAY

# 2014年度 業績見通し

(単位:億円)

	2013年度	2014年度							差異	
	実績 ①	7月公表			今回見通し					
		上期	下期	②	上期	下期	③	③-①	③-②	
売上高	18,246	9,400	9,900	19,300	9,160	9,940	19,100	+854	△200	
営業利益	1,145	500	550	1,050	571	529	1,100	△45	+50	
(在庫評価影響を除く)	(965)	(520)	(610)	(1,130)	(606)	(599)	(1,205)	(+240)	(+75)	
経常利益	850	350	450	800	461	389	850	0	+50	
(在庫評価影響を除く)	(670)	(370)	(510)	(880)	(496)	(459)	(955)	(+285)	(+75)	
特別損益	31	-	-	-	-	-	-	△31	-	
当期利益	701	300	250	550	421	179	600	△101	+50	





ECOWAY

# 2014年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2013年度		2014年度					差異	
	実績 ①	7月公表		②	今回見通し		③	差異	
		上期	下期		上期	下期		③-①	③-②
鉄鋼	8,085	3,900	4,000	7,900	3,866	4,034	7,900	△185	—
溶接	883	460	460	920	456	474	930	+47	+10
アルミ・銅	2,956	1,600	1,650	3,250	1,615	1,685	3,300	+344	+50
機械	1,498	840	920	1,760	730	1,000	1,730	+232	△30
エンジニアリング	391	240	340	580	190	300	490	+99	△90
神鋼環境ソリューション	681	270	405	675	271	434	705	+24	+30
コベルコ建機	3,182	1,700	1,600	3,300	1,697	1,553	3,250	+68	△50
コベルコクレーン	566	370	390	760	358	372	730	+164	△30
その他	712	300	450	750	304	446	750	+38	—
消去	△710	△280	△315	△595	△331	△354	△685	+25	△90
合計	18,246	9,400	9,900	19,300	9,160	9,940	19,100	+854	△200



ECOWAY

# 2014年度 セグメント別経常損益

(単位:億円)

	2013年度		2014年度						差異	
	実績 ①	7月公表		②	今回見通し		③	差異		
		上期	下期		上期	下期		③-①	③-②	
鉄鋼	335	70	130	200	104	126	230	△105	+30	
溶接	72	40	35	75	46	34	80	+8	+5	
アルミ・銅	151	50	70	120	60	60	120	△31	-	
機械	64	25	60	85	32	53	85	+21	-	
エンジニアリング	△39	△10	5	△5	△5	5	0	+39	+5	
神鋼環境ソリューション	26	△9	32	23	3	24	27	+1	+4	
コベルコ建機	151	150	70	220	161	59	220	+69	-	
コベルコクレーン	32	25	15	40	31	9	40	+8	-	
その他	68	15	45	60	19	46	65	△3	+5	
消去	△12	△6	△12	△18	5	△22	△17	△5	+1	
合計	850	350	450	800	461	389	850	0	+50	



ECOWAY

# 【鉄鋼】

(単位:億円)

	2014年度						差異 ②-①
	7月公表			今回見通し			
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	3,900	4,000	7,900	3,866	4,034	7,900	-
経常利益	70	130	200	104	126	230	+30
(内 在庫評価影響)	(△25)	(△65)	(△90)	(△35)	(△75)	(△110)	(△20)

## <2014年度の状況>

- 自動車分野で消費増税後の反動減が見られたが、今後、回復が見込まれる。造船分野は、引き続き堅調に推移する見込み。



ECOWAY

# 【鉄鋼】生産・販売状況

		2013年度				2014年度		
		1Q	上期	下期	年度	1Q	上期	
全国粗鋼	(万t)	2,807	5,578	5,573	11,151	2,767	5,555	
全国在庫水準	(万t)	561	553	568	--	583	592	8月末
薄板3品在庫水準	(万t)	386	388	411	--	420	432	8月末
国内自動車生産台数	(万台)	228	474	517	991	240	393	4-8月計
<b>&lt;当社&gt;</b>								
粗鋼生産	(万t)	188	379	383	762	177	367	
鋼材販売量	(万t)	153	307	320	627	144	294	
(内 国内)		(102)	(208)	(221)	(429)	(101)	(205)	
(内 輸出)		(51)	(99)	(99)	(198)	(43)	(89)	
鋼材販売単価	(千円/t)	76.4	78.8	81.5	80.2	82.5	82.4	
鋼材輸出比率(金額 <sup>※</sup> -)		33.6%	31.9%	30.8%	31.3%	30.5%	30.6%	

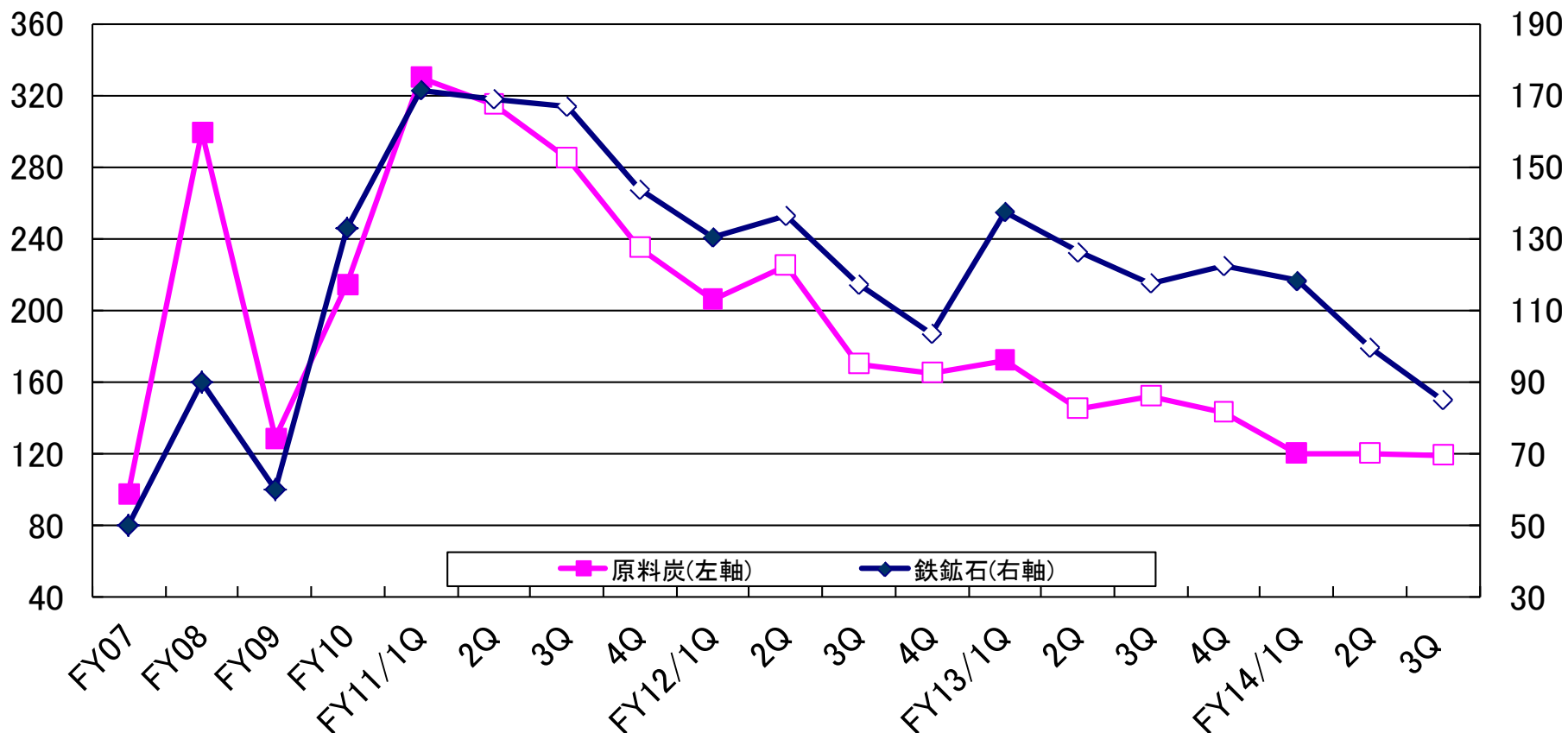


ECOWAY

# 【鉄鋼】鉄鉱石と原料炭(強粘炭)価格推移

(原料炭:\$/トン)

(鉄鉱石:\$/トン)

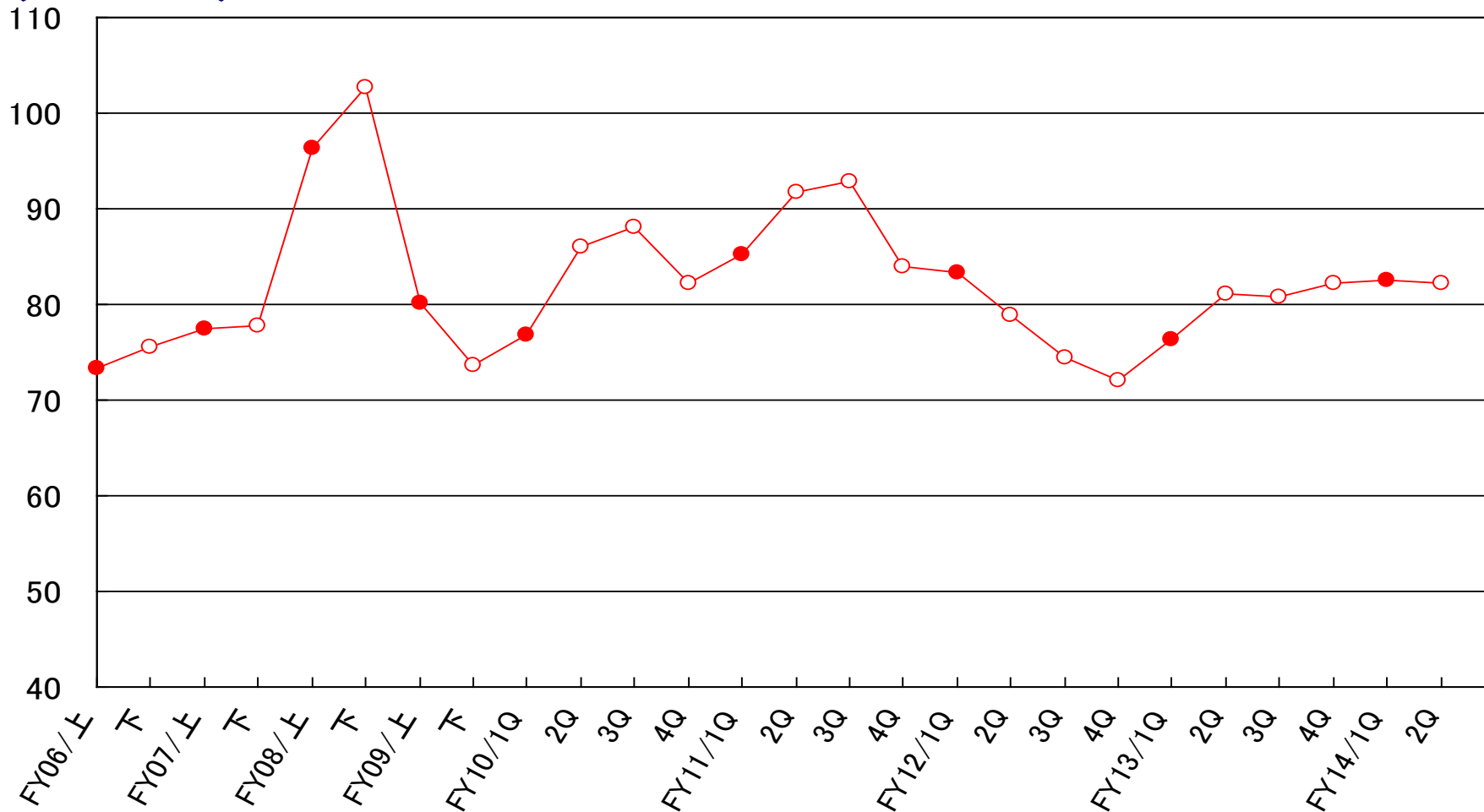




ECOWAY

# 【鉄鋼】鋼材単価の推移

(単位:千円/トン)





ECOWAY

# 【溶接】

(単位:億円)

	2014年度						差異 ②-①
	7月公表			今回見通し			
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	460	460	920	456	474	930	+10
経常利益	40	35	75	46	34	80	+5

(単位:千ト)

<溶接材料 需要実績>	2013年度				2014年度	
	1Q	上期	下期	年度	1Q	上期
国内需要(輸入材除く)	51	103	113	216	57	113
<当社グループ販売状況>						
国内	30	60	66	126	34	67
海外	49	96	96	192	47	95
グループ合計	79	155	163	318	81	162

## <2014年度の状況>

- 国内の需要は、造船、建設、自動車分野で概ね堅調に推移する見込み。  
海外では、東南アジアで自動車の減産影響がある一方、海洋構造物やLNG関連等のエネルギー分野の需要が堅調に推移する見込み。



ECOWAY

# 【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2014年度						差異 ②-①
	7月公表			今回見通し			
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	1,600	1,650	3,250	1,615	1,685	3,300	+50
経常利益	50	70	120	60	60	120	-
(内 在庫評価影響)	(5)	(5)	(10)	(0)	(5)	(5)	(△5)

## <2014年度の状況>

- 飲料用缶材、自動車用パネル材等のアルミ圧延品の拡販に取り組んでいる。
- 半導体向け板材、海外での自動車向け圧延品や鍛造品等の需要は堅調に推移。





ECOWAY

# 【アルミ・銅】出荷実績と当社販売実績

(単位:千ト)

	2013年度			2014年度
	上期	下期	年度	上期
アルミ圧延品出荷 (輸出含む)	979	1,005	1,984	1,018
アルミ板	574	575	1,149	619
アルミ押出	405	430	835	399
内 缶材 (国内)	(217)	(194)	(411)	(221)
伸銅品出荷 (輸出含む)	252	268	520	265
板 条	197	209	406	207
銅 管	55	59	114	58

## <当社の販売状況>

アルミ圧延品 国内	113	109	222	125
輸出	22	23	45	29
銅板条	24	24	48	27
銅 管	44	41	85	45



ECOWAY

# 【機械】

(単位:億円)

2014年度

	7月公表			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	840	920	1,760	730	1,000	1,730	△30
経常利益	25	60	85	32	53	85	—
受注高	890	810	1,700	737	863	1,600	△100

## <2014年度の状況>

- エネルギー、化学分野を中心に堅調な需要が続く一方、他社との競合激化により、当社の受注は前回より減少する見通し。



ECOWAY

# 【エンジニアリング】

(単位:億円)

2014年度

	7月公表			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	240	340	580	190	300	490	△90
経常損益	△10	5	△5	△5	5	0	+5
受注高	110	320	430	145	315	460	+30

## <2014年度の状況>

- 鉄鋼原料や鉄源価格の下落により、直接還元鉄プラントの更なる案件獲得には時間を要すると想定。
- 固定費削減の取り組みにより、損益は前回より改善する見込み。



ECOWAY

# 【神鋼環境ソリューション】

(単位:億円)

2014年度

	7月公表			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	270	405	675	271	434	705	+30
経常損益	△9	32	23	3	24	27	+4

## <2014年度の状況>

- 水処理関連の需要は依然低水準である一方、廃棄物関連では回復が見込まれる。



ECOWAY

# 【コベルコ建機】

(単位:億円)

2014年度

	7月公表			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	1,700	1,600	3,300	1,697	1,553	3,250	△50
経常利益	150	70	220	161	59	220	—

## ＜2014年度の状況＞

- 国内では、排ガス規制の開始や消費増税前の駆け込み需要からの反動減が、当初想定程は見られず。
- 中国の需要動向には不透明感が強い。
- 東南アジア最大市場であるインドネシアの需要回復には、しばらく時間が掛かる見込み。
- 欧米では、販売流通網を構築でき、順調に販売を伸ばす。



ECOWAY

# 【コベルコクレーン】

(単位:億円)

2014年度

	7月公表			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	①	上期	下期	②	
売上高	370	390	760	358	372	730	△30
経常利益	25	15	40	31	9	40	—

## ＜2014年度の状況＞

- 日本、米国、東南アジアを中心に需要が堅調に推移。
- 開発コストの増加が見込まれることから、利益は前回並と想定。



ECOWAY

# 報告事項

## 3. 財務の状況



ECOWAY

(余 白)





ECOWAY

# フリー キャッシュ・フロー

(単位:億円)

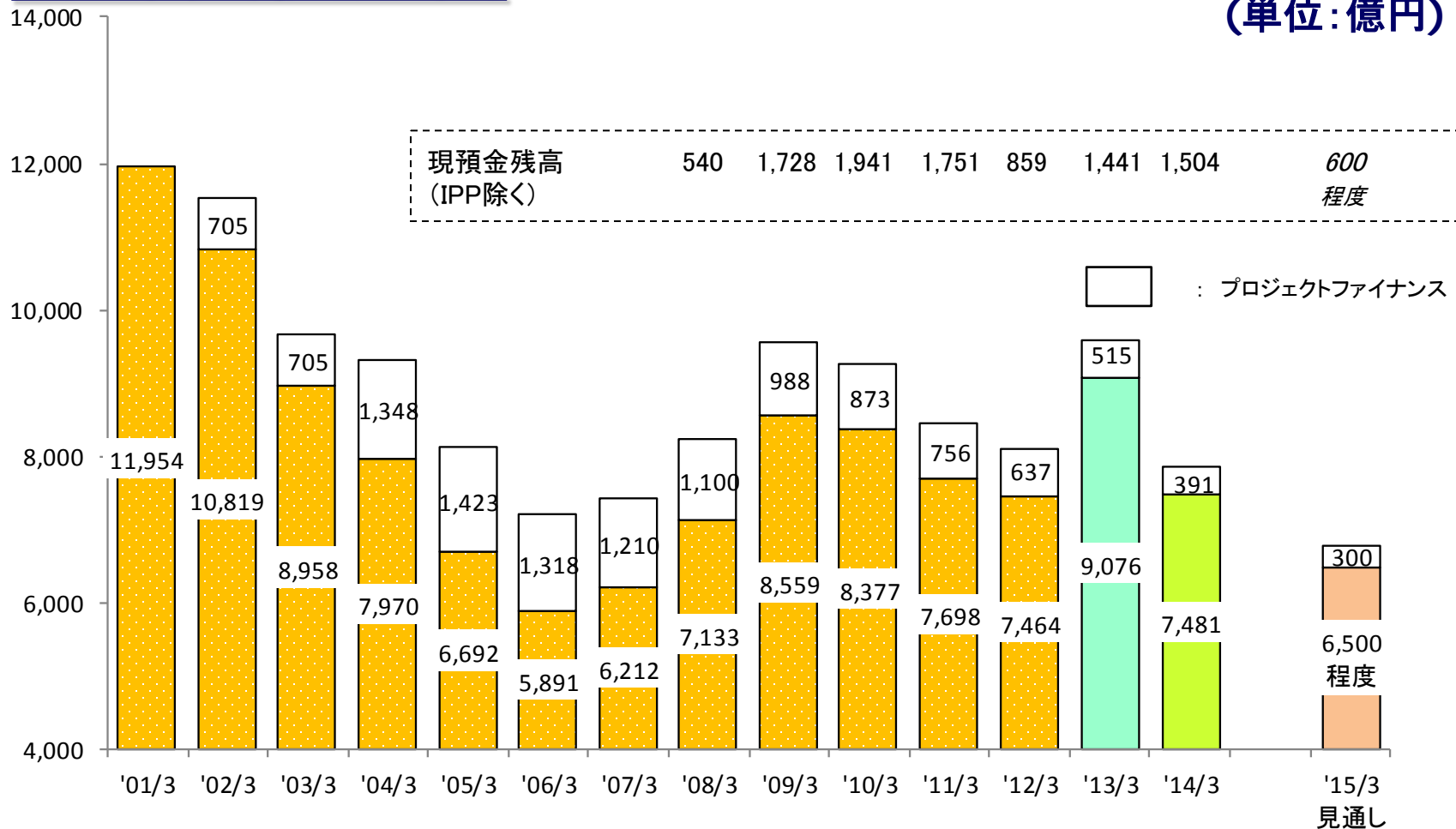
	2013年度	2014年度					差異		
	実績 ①	7月公表			今回見通し			③-①	③-②
		上期	下期	年度②	上期	下期	年度③		
営業キャッシュ・フロー	1,780	600	650	1,250	719	681	1,400	△ 380	+ 150
投資キャッシュ・フロー	△ 609	△ 550	△ 700	△ 1,250	△ 387	△ 713	△ 1,100	△ 491	+ 150
フリーキャッシュ・フロー	1,171	50	△ 50	0	332	△ 32	300	△ 871	+ 300
IPP含む フリーキャッシュ・フロー	1,321	150	△ 50	100	405	△ 5	400	△ 921	+ 300



ECOWAY

# 外部負債残高

(単位: 億円)



	2013年度末実績	2014年度末見通し
D/Eレシオ	1.11倍	1倍以下



ECOWAY

# 報告事項

## 4. 中期計画の進捗状況



ECOWAY

# 経営基盤の再構築

(効果額：2012年度比累計)

重点施策	取り組み	2013年度～2014年度		中期計画
		2013年度	累計	2013年度～2015年度
鉄鋼事業の 収益力強化 (体質強化活動を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設備投資効果</li> <li>● 生産現場レベルでのコスト削減</li> <li>● 原料コスト削減</li> <li>● 固定費削減</li> </ul>	300億円	380億円	600億円
体質強化活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人事労務施策(※)</li> <li>● 固定費削減</li> <li>● 調達コスト削減</li> <li>● 工場/ものづくり力強化</li> </ul>	190億円	130億円	300億円
財務体質の 改善	キャッシュ創出 <ul style="list-style-type: none"> <li>● たな卸資産の削減</li> <li>● 債権流動化の推進</li> <li>● 資産売却</li> <li>● 投資の厳選</li> </ul>	1,200億円	1,600億円	1,200億円

※ 14年4月より、役員報酬／管理職年俸カットを解除



ECOWAY

# 安定と成長への布石

## ◆鋼材事業の構造改革

### ◇取り組み内容

- ・ 神戸製鉄所上工程設備を休止
- ・ 加古川製鉄所能力増強



2017年度での  
加古川製鉄所への上工程集約に向け  
計画を推進中

## ◆成長市場での事業拡大

- |          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 鉄鋼       | ： 北米)自動車用冷延ハイテン製造設備稼働開始             |
|          | ： 中国)自動車用冷延ハイテン製造合併会社設立             |
|          | ： メキシコ)線材二次加工拠点設立                   |
| アルミ・銅    | ： 中国)アルミ鍛造拠点における能力増強設備稼働開始          |
|          | ： 中国)自動車パネル用アルミ板材製造会社設立             |
|          | ： 北米)自動車パネル用アルミ板材製造合併会社設立検討         |
| 機械       | ： ブラジル)圧縮機販売・サービス拠点設立               |
| エンジニアリング | ： voestalpine社から米国のMIDREX還元鉄プラントを受注 |
| コベルコ建機   | ： 欧米市場への事業再参入                       |



## ◆電力供給事業の拡大

### ◇栃木県真岡市でガス火力発電所を建設

- ・ 東京ガス(株)と発電した電力の供給に関する契約を締結
- ・ 発電規模は120万kWを計画
- ・ 1号機:2019年後半、2号機:2020年前半の稼動開始を予定
- ・ 現在、環境アセスメントを実施中

### ◇神戸製鉄所で石炭火力発電所を増設

- ・ 関西電力(株)の火力電源入札募集に対し応札を予定
- ・ 発電規模は最大140万kWを想定
- ・ 2021年度～2022年度供給開始を目処



ECOWAY

# ＜ご参考データ＞



ECOWAY

(余 白)





ECOWAY

# 全社 差異内訳【14年度上期 7月公表 ⇒ 実績】

(単位:億円)

	2014年度7月公表			2014年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	350	450	800	461	389	850
	└──────────┬──────────┘			└──────────┬──────────┘		
	+111			↑		

増益要因		減益要因	
原料価格	± 0	生産・出荷	△ 5
総コスト削減	+ 20	鉄鋼在庫評価影響	△ 10
連結子会社・持分法	+ 45	アルミ銅在庫評価影響	△ 5
その他	+ 66		
合計	+ 131	合計	△ 20



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳【14年度上期 7月公表 ⇒ 実績】

(単位:億円)

	2014年度7月公表			2014年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	70	130	200	104	126	230
	└──────────┬──────────┘		+34	└──────────┬──────────┘		

増益要因			減益要因		
生産・出荷	+	5	在庫評価影響	△	10
原料価格	±	0			
総コスト削減	+	5			
為替影響	+	5			
その他	+	29			
合計	+	44	合計	△	10



ECOWAY

# 全社 差異内訳【14年度 7月公表 ⇒ 今回】

(単位:億円)

	2014年度7月公表			2014年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	350	450	800	461	389	850
					+50	

増益要因			減益要因		
生産・出荷	+	55	総コスト削減	△	20
原料価格	±	0	鉄鋼在庫評価影響	△	20
連結子会社・持分法	+	5	アルミ銅在庫評価影響	△	5
その他	+	35			
合計		+ 95	合計		△ 45



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳【14年度 7月公表 ⇒ 今回】

(単位:億円)

	2014年度7月公表			2014年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	70	130	200	104	126	230
					+30	

増益要因			減益要因	
生産・出荷	+	65	総コスト削減	△ 25
原料価格 為替影響	±	0	在庫評価影響	△ 20
その他	+	5		
合計	+	75	合計	△ 45



ECOWAY

# 全社 差異内訳【13年度上期 ⇒ 14年度上期】

(単位:億円)

	2013年度 実績			2014年度 見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	431	418	850	461	389	850
	└──────────┘		+30	└──────────┘		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 45	総コスト削減	△ 35
原料価格	+ 165	鉄鋼在庫評価影響	△ 190
連結子会社・持分法	+ 110	アルミ銅在庫評価影響	△ 5
		その他	△ 60
合計	+ 320	合計	△ 290



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳【13年度上期 ⇒ 14年度上期】

(単位:億円)

	2013年度 実績			2014年度 見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	155	180	335	104	126	230
			$\Delta 51$			

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 35	総コスト削減	$\Delta$ 15
原料価格	+ 165	在庫評価影響	$\Delta$ 190
		為替影響	$\Delta$ 30
		その他	$\Delta$ 16
合計	+ 200	合計	$\Delta$ 251



ECOWAY

# 全社 差異内訳【13年度下期 ⇒ 14年度上期】

(単位:億円)

	2013年度 実績			2014年度 見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	431	418	850	461	389	850
						+42

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 75	生産・出荷	△ 45
総コスト削減	± 0	鉄鋼在庫評価影響	△ 50
連結子会社・持分法	+ 120	アルミ銅在庫評価影響	△ 5
		その他	△ 53
合計	+ 195	合計	△ 153



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳【13年度下期 ⇒ 14年度上期】

(単位:億円)

	2013年度 実績			2014年度 見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	155	180	335	104	126	230
			△ 75			

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 75	生産・出荷	△ 55
総コスト削減	+ 5	在庫評価影響	△ 50
		為替影響	△ 15
		その他	△ 35
合計	+ 80	合計	△ 155





ECOWAY

# 全社 差異内訳【14年度 上期 ⇒ 下期】

(単位:億円)

	2013年度実績			2014年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	431	418	850	461	389	850
					△72	

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 130	生産・出荷	△ 115
総コスト削減	+ 20	鉄鋼在庫評価影響	△ 40
アルミ銅在庫評価影響	+ 5	連結子会社・持分法	△ 90
その他	+ 18		
合計	+ 173	合計	△ 245



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳【14年度 上期 ⇒ 下期】

(単位:億円)

	2013年度実績			2014年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	155	180	335	104	126	230
				+22		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 130	生産・出荷	△ 125
総コスト削減 為替影響	+ 35 ± 0	在庫評価影響	△ 40
その他	+ 22		
合計	+ 187	合計	△ 165



ECOWAY

# 全社 差異内訳【13年度 ⇒ 14年度】

(単位:億円)

	2013年度 実績			2014年度 見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	431	418	850	461	389	850
					±0	

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 380	生産・出荷	△ 100
連結子会社・持分法	+ 150	総コスト削減	△ 25
		鉄鋼在庫評価影響	△ 280
		アルミ銅在庫評価影響	△ 5
		その他	△ 120
合計	+ 530	合計	△ 530



ECOWAY

# 鉄鋼 差異内訳【13年度 ⇒ 14年度】

(単位:億円)

	2013年度 実績			2014年度 見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	155	180	335	104	126	230
						△105

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 380	生産・出荷	△ 130
総コスト削減	+ 10	在庫評価影響	△ 280
		為替影響	△ 45
		その他	△ 40
合計	+ 390	合計	△ 495



ECOWAY

# 設備投資の状況

(単位:億円)

	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績①	2014年度 見通し②	差異 ②-①
設備投資<計上>	960	1,149	1,014	1,250	+236
対減価償却費	81%	108%	122%	139%	+0
" (IPP除く)	957	1,146	1,002	1,243	+241
設備投資<支払い>	832	1,095	954	1,100	+146
対減価償却費	71%	103%	115%	122%	+0
" (IPP除く)	830	1,091	943	1,093	+150
減価償却費	1,180	1,067	829	900	+71
" (IPP除く)	1,091	979	740	810	+70



ECOWAY

(余 白)



## 企業理念

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

以上の理念の下、グループ全体としての企業価値を向上させます。



## 将来見通しに関する注意事項

- ・ 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまふ可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- ・ 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいません。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
  - － 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
  - － 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
  - － 為替相場の変動
  - － 原材料のアベイラビリティや市況
  - － 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
  - － 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化